

今は未来のためにある

一人一人が主人公 ～規律を守り、全力で挑戦し、高め合える仲間たち～

No.7 令和7年5月26日 発行者;校長 小倉 大二

【学校教育目標】

校訓「誠実・勤勉・礼儀」に則り、
思いやりの心を持ち、
新たな価値創造に挑戦する中で、
母校への誇りをはぐむ生徒の育成

1年生 1年 かつどう ふれあい活動

1年生の中学校生活が始まり、一ヶ月と半分が経ちました。そこで、5月23日(金)に1年生は「ふれあい活動」を行いました。内容は、「集団行動」、「なわとび」、「レクリエーションクイズ」です。どの種目も白熱し、とても盛り上がりました。この日一日の進行は、実行委員会の生徒たちが務めました。中学校では、様々な行事や取組を、生徒が主体となって動かす機会が小学校より増えます。よい経験になったと思います。

「集団行動」では、「声の大きさ」「動きのキレ」「揃い具合」の3つの観点の審査で競い合いました。この日までの保健体育科の授業で動きをつくってきました。各グループ、「起立」「着座」「整列」「行進」等の動きをはじめ、最後は「校歌1番の斉唱」を披露しました。6人の先生方の審査員を前に、緊張している生徒が多かったようですが、どのグループも、練習の成果を発揮できたのではないかと思います。

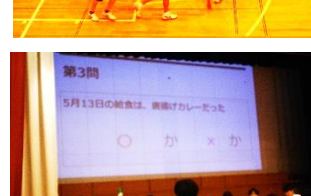
「なわとび」では、「長なわとびで3分間に何回跳べたか」の回数を競い合いました。180回(1分間で60回以上)を超えるグループもありました。この「なわとび」は、10月11日(土)に開催予定の体育大会でも例年行っている競技です。満足に跳べたところも跳べなかったところも、10月の体育大会でよい記録が出せるよう頑張ってくださいと思います。

「レクリエーションクイズ」では、実行委員会生徒が考えた「〇×クイズ」を行いました。「理科室は3階にあるかどうか?」「校長先生が、昔、習い事や部活動でしていたスポーツは野球であるかどうか?」等、学校や先生にまつわるクイズで盛り上がりました。

中学校に入ると、交友関係が広がると同時に、同じ価値観の友達と親しくなる傾向が強くなります。それは、小学校の頃の物理的距離(家の近所、同じクラス等)ではなく、ものの見方、考え方、感じ方が合う等、心理的な距離を重視した発達段階になるからです。

この「ふれあい活動」をきっかけに、別の小学校の友達とふれあったり、小学校の頃とは違う友達の一面を発見したりできた1日だったと思います。

心も体も小学校とは違った成長段階にある生徒たちです。どちらかという中学業優先の中学校生活の中ですが、この日は少し一息つき、楽しく友達との親睦を深められた1日になったことと思います。



教育DX先進校として歩んでいます



松ヶ江中学校といえば、教育DX がかなり進んでいる学校ですね。

この言葉は、最近、北九州中の先生方から聞くことができる松ヶ江中学校の評判です。現在、松ヶ江中学校では、全職員が一致団結し、教育DX(デジタル・トランスフォーメーション)に取り組んでいます。その取組が認められ、昨年度末には、「これからこういう授業をしてほしい」と全市の学校に本校の授業の様子がモデルとしてオンデマンドで紹介されました。そういった経緯もあり、上のような評判が全市に広がっています。

来るSociety 5.0の時代に向け、一人一台タブレット端末が導入され、ICTの活用、教育DXが推進される中、求められる学力も変わってきています。そこで、今求められているICT活用スキルや情報活用能力(思考力・判断力・表現力)が、本校の生徒たちにさらに身につくよう、本年度も教育DXを進めています。

ついでに、昨年度から行っている「タイピング練習」「電子学習ドリルアプリの活用」等も継続するとともに、本年度から以下のような取組も始めました。

- タブレット端末を毎日持ち帰り、家でも活用する。(宿題等をタブレット端末で行うこともあります。)
- 連絡ノート(紙面の連絡帳)を廃止し、クラウド上で明日の連絡を伝達する。(タブレット端末を使用)
- 「心の健康観察(データに今朝の気分をコメントで入力)」を毎朝行う。

いずれも、生徒の情報活用能力向上のため、全国的に推奨されている内容です。

そこで、以下の点について、ご家庭のご協力をお願いします。生徒にも説明している内容です。

- 家庭で充電して、毎日忘れずに持ってきてましょう。※シャットダウン中に、様々な機能が更新されます。
- タブレット端末には、学校(先生)が指定するアプリのみを使用します。勝手に外部データをダウンロードしたり、他のSNS機器から内部データをネット上に流したりしないようにしましょう。
- ※本市のタブレット端末には、強いセキュリティーがかかっており、違法サイトや全国ネットにはつながらず、教育委員会管理の特設サーバーで全てブロックします。但しアクセスしようとした経歴は残ります。
- 犯罪行為につながることは禁止です。友達の個人情報、また、人を傷つけることを書き込みません。
- タブレット端末やアダプターが壊れたときは先生にすぐ伝えましょう。紛失に関しては弁償になります。

スマホの持ち込みは禁止です

国が進める教育DXは、あくまでもタブレット端末の活用を前提としています。各種説明会や学校通信No.2で、お知らせしましたが、文部科学省も本市教育委員会も、小学校、高校はその限りではないのに、中学校へのスマホの学校への持ち込みは原則禁止となっています。そして、本市の方針に従い、松ヶ江中学校でもスマホの持ち込みを原則禁止としています。(詳細は本校HP「学校通信No.2裏面」参照)

もし、許可なくスマホを学校に持ってきた場合、学校で預かり、保護者に取りに来ていただく対応をとっています。そのようなことがないようにご家庭でも、お子様にご指導をよろしくお願いします。